



平成21年5月13日

各位

会社名 株式会社つうけん
代表者 代表取締役社長 田原 米起
(コード番号 1940 東証第二部、札証)
問合せ先 取締役執行役員 経営企画部長
鴻池 洋志
電話番号 011-860-1161

中期経営計画(平成20年度～平成22年度)の修正に関するお知らせ

当社は、平成20年6月12日に発表した「中期経営計画」(平成20年度～平成22年度)の数値目標を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 数値目標の修正

	(ご参考) H20年度実績	修正前(H20.6.12発表)		修正後	
		H21年度	H22年度	H21年度	H22年度
売上高	43,699	47,000	48,000	43,000	45,000
経常利益	1,201	1,100	1,300	850	1,000
自己資本利益率 (ROE)	3.9%	4.5%	5.0%	3.6%	4.1%

2. 修正理由

当社グループは、平成20年6月に発表した「中期経営計画」(平成20年度～平成22年度)のもと、グループ企業価値の向上を目指し、グループ全社あげての業務改善およびグループトータルコストの削減に努めてまいりました。その結果、平成20年度の業績は、売上高は目標を下回ったものの、経常利益および自己資本利益率(ROE)は目標を達成いたしました。

しかしながら、当社の主要事業基盤である北海道経済は未だ景気回復の足取りが重い状況にあるほか、当社グループの中核事業である「情報通信設備事業」における光ファイバー関連工事の拡大傾向の鈍化、「情報通信サービス事業」における不透明感の続く受注環境など前提となる経営環境は計画策定時の想定から大きく乖離してきております。

こうした市場環境の変化や景気悪化の状況を勘案し、中期経営計画の目標数値を見直すことといたしました。なお、中期経営計画の取組み方針については変更ありません。

(参考)主な取組み方針

- (1)道内全域を網羅する拠点による情報通信技術を核とした地域密着の事業展開
- (2)グループ総合力の発揮による信頼感の更なる向上
- (3)絶え間ない改革による企業価値の向上

上記の目標は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって数値目標と異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。